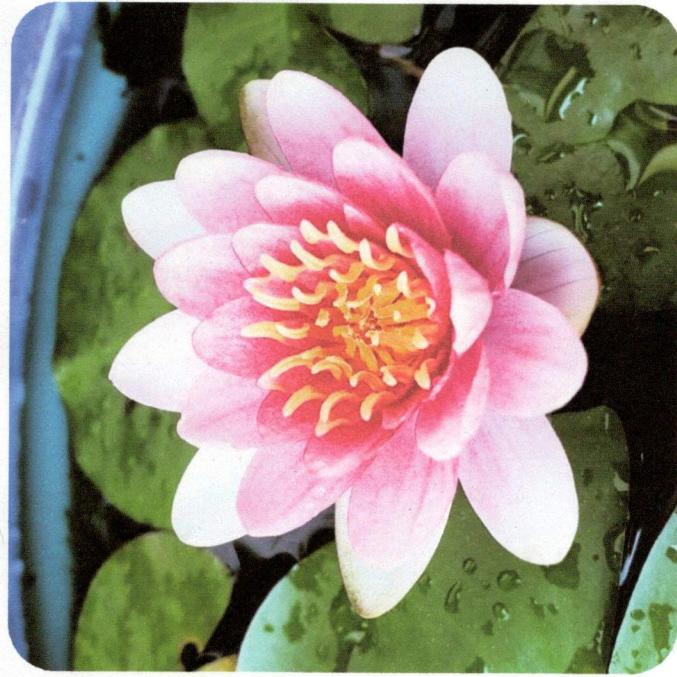


2023年7月夏 超覚寺報 第57号 【ハーフ屈だより】



- ◎ 寺子屋サロン(浄土真宗基礎講座)：15時半～17時
毎月最終土曜日：7/29 (法座がある8月と9月は休会します)
テーマフリーの座談形式で開催しています。お気軽に参加ください。
- ◎ 死別の分かちあいの集い：13時～15時
・夫を亡くした方：毎月第1土曜日(8/5・9/2・10/7・11/4)
・自死遺族の方：毎月最終土曜日(7/29・8/26・9/30・10/28)
当事者の方々分かちあいの集いです。住職も参加します。
- ◎ 整体教室・寺ヨガ教室・よろず相談会
毎月開催していますが、曜日を固定していないので、お寺の門横の掲示板をご覧いただくか、お寺までお問い合わせください。

◇ 寺院護持費(墓地管理費)について

例年、原爆の日やお盆の時期にお納めいただく方が多く、
玄関が混み合います。お振り込みもどうぞご利用ください。

【ゆうちょ銀行 15190-55770601】

他金融機関からゆうちょ銀行へ振り込まれる際は、
次のように入力してください。

【名義】チョウカクジ

【店名】五一ハ(読み ゴイチハチ)

【店番】518(普通預金) 5577060

◇ 報告・連絡・“借”談

ある御葬式にて、故人の曾孫さん3人、未就園児の彼女らは、七条袈裟のような派手な着物を見たことなんてなかったんですね、白骨の御文を拝読中ずっとこっちを見ていて、目が合うと逸らして、そのやり取りが幾度も続いて、吹き出しそうになるのをこらえながら、白骨の御文を拝読しました。

・広島サミット期間中に御葬式。普通なら30分ほどで着く葬儀会館に、万が一を考えて1時間半も早く出ましたが、逆に道路はガラガラで20分で到着…。
発行人：超覚寺住職 和田隆彦（糸隆恩）(*ーー)人 ～合掌

淨土真宗(真宗大谷派・東本願寺)



超覚寺

林鷲山憶西院

RIN-O-ZAN OKU-ZEI-IN CHO-KAKU-JI

[since 14世紀 2162, 西暦1619, 元和5]

〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀 5-2

Tel : 082-221-1234 ; 090-9999-3113

Mail : wada@namuamidabutsu.com

HP : http://www.namuamidabutsu.com

http://mytera.jp/tera/48chokakuji

超覚寺 夏の法要 のお知らせ

② 4/8: 祀専降誕会

慈光のもと、平素は様々にお世話になっておりますこと、ありがとうございます。さて、下記の通り法要・法座を勤修いたしますので、ご参詣くださいますよう、ご案内申し上げます。[<-->](#)

◎ 原爆の日の法要

8月6日(日) 8時15分 広島原爆の日 一分間黙祷

原爆死没者追弔会(約15分間)
原爆死没者追弔会(約15分間)

8月9日(水) 11時02分 長崎原爆の日 一分間黙祷
8/6に広島市内の各宗派の僧侶が平和公園の原爆供養塔(無縁の御遺骨を納めている)の前で法要を勤めます。今年は試合があるので、マツダスタジアムでもピースナイターという企画が催されます。

◎ 孟蘭盆会(戦争死没者追弔会)の法要

8月14~16日(月・火・水) 10時~10時30分

ご先祖さまを敬い、わが身の四苦八苦の問題を見つめ直すご縁にしましょう。
※ **お盆・初盆の読経**は、希望日時が重なりやすいので早めにご連絡ください。
※ お盆期間中、本堂を開放しております。どうぞ阿弥陀如来にお参りください。
※ 広島県南部の伝統供物【盆燈籠】は、以前は禁止していましたが、今は墓石の周りにお供えできます。超覚寺では墓参礼・墓花・お線香のみ販売しておりますので、**盆燈籠は他のお店でご購入**、ご持参ください。

※ 境内の駐車場は7台まで、満車の際は近所の駐車場をご利用ください。
※ 8/18に業者さんが墓地を清掃し、墓参礼・墓花・盆燈籠を片付けます。

超覚寺オリジナル墓参札

お寺までお参りできない方は、住職が代行でお参りいたします。
墓花・盆燈籠・墓参札もお供えいたしますので、どうぞご連絡ください。

今年も4月1日から花御堂(はなみどう)を設置しました。甘茶を入れた器の中に誕生仏(生まれたてのお釈迦さまのお姿)が立っていて、そこに甘茶を掛けます。動作を伴う儀式が少ない浄土真宗では、誕生仏への甘茶掛けは稀有な作法になります。花御堂は、普通は本堂の中や入口に置かれますが、超覚寺では門の外に設置しているので、通勤通学の方々も楽しそうにお参りくださいました。

今年は、御門徒さん手作りの水引細工と法要で時く散華の葉をペアにして、200枚作り自由にお持ち帰り頂きました。

また、甘茶の器にお賽銭される方も例年以上に多くて有り難いことでした。盜難を心配されますが、人通りの多さのおかげか、その様な事態は全くありません。



◆ マツダスタジアム観戦チケット

今年はカープ団体観戦が3試合も当選しましたが、新井新監督への期待の表れか、早めに完売しました。パ・リーグとの交流戦も善戦し、勝敗より何より面白い試合をしてくれるのが嬉しいですね。さて、雨天中止試合の再試合のチケットが入りました。ご希望の方はどうぞご連絡ください。

・9/16(土) 14時試合開始 阪神戦 | 暑内野席 (3,900円)



◇ “寺”後報告

◎ 秋季彼岸会(永代経)法要



9月23日(土・祝) 13時～

勤行：住職

13時30分～15時30分(休憩有)

法話：瓜生崇師(滋賀県東近江市玄照寺)

大袈裟ではなく、東本願寺の僧侶で日本一法話をしている方です。他の宗派の西本願寺や浄土宗の寺院でもお話されます。毎年この日、こっそり聴きに来ているお坊さんが幾人もいます。決して易しくはないですが、熱量がハンパない法話は見応え見え充分です。

① 3/21：春の法要

この日はあいにくの雨天の中でしたがが38名がお参りくださいました。また、WBC準決勝メキシコ戦のサヨナラ勝ちの後でしたので、本堂全体が高揚感やホワホワした幸福感に包まれていました。

もちろん今年も祖父江佳乃師の高座説教。一座目は現代の世相を絡めた話でしたが、ロシア正教と聖徳太子を結び付けるアイディアに感動しました。二座目は親鸞聖人の御得度の話。情念たっぷりに独り芝居をしているかのようなお説教に、こちらも皆感動していました。

新潟の法友経由で入手できた高座の初披露でもありましたが、祖父江先生に「新調した畳がまだ硬いです。どうぞこの高座を御住職と御門徒と皆で育ててください。」と促され、秋の報恩講では私もお説教することにしました。

それを受けて、調子に乗ってしまい、「この本堂をいづれ満堂にします！100名にお参りしてもらいます！」と宣言してしまいました。こういう数字のノルマは会社員時代のトラウマで避けながら、こういうノリもアリかなと思えるような、そんな雰囲気の彼岸会でした。

◎ 報恩講法要

11月3日(金・祝) 10時～

勤行：住職

10時30分～12時(休憩有)

法話・歌唱：大西貴浩師(声楽家・日本歌曲歌手)

13時～勤行：市内法中

14時頃～15時 大西師と住職の対談 この度は珍しい大谷派僧侶の方をお招きします。大西貴浩先生は、上智大学文学部社会学科を卒業後、一般企業での社会人経験を経て、日本オペラ協会オペラ歌手育成部第3期修了。藤原歌劇団員を経て、現在フリーで活動されています。

2014年12月、熊野本宮大社での奉納演奏を皮切りに、伊勢神宮内宮、出雲大社、伏見稻荷大社、日吉大社、上賀茂神社、下鴨神社、住吉大社、金刀比羅宮、大神神社、椿大神社、高千穂神社、鵜戸神宮など全国數十社で日本のうたの奉納演奏を行われました。童謡・唱歌から芸術歌唱曲まで幅広く日本歌曲を専門とし、美しい日本語の発音、言葉の一つ一つがクリアに聞き取れる歌唱は、声楽界においても唯一無二と評判です。

また、上智大学グリーフケア研究所認定臨床傾聴士の資格もお持ちなので、午後はグリークケアのことに対する対談したいと考えています。

☆ 3月11日 東日本大震災死没者13回忌

私は、超覚寺に入る前は岩手県でセールスマンをしていて、沿岸地域の宮古市や釜石市も担当していました。30歳前で広島に行くために退職することになり、「法衣姿を見せに戻ってきます」と顧客に挨拶回りをしました。「今年こそ行けたら…」と年賀状にも毎年書いていましたが、いつでも行けるからとずっと後回しにしていました。しかし2012年、岩手からの年賀状は半減しました。その方々の安否の確認のしようもなく、きっとそうだったのだろう…と思うしかありませんでした。以来、3月11日が来るたびにお寺で追弔会を勤めますが、それでも岩手に行こうとまでは踏ん切りがつきませんでした。そして今年は13回忌、2月に急に岩手に行かねばと思いつ立ちました。なぜそなったのかは全く分かりませんが、私も五十半ばになつた。なぜそなったのかは全く分かりませんが、私も五十半ばになつて、やり残した約束を元気な内に果たしたくなつたのかかもしれません。5月末に岩手県に行って、レンタカーで沿岸を回りました。当時の風景とは全く変わっていましたが、何となく懐かしく感じる場でお参りしてきました。勤めていたし支店にも挨拶しに行き、当時の同僚らとも26年振りに再会し、20代最後の記憶を辿ってきました。気になっていた法事をようやく勤めた感覺でした。

どのような亡くなり方だろうと、誰もが阿弥陀如来に救われ成仏し、いつでも、どこでも、私を見ていてくださる。私が達者で居るのも追弔になる。そういう淨土真宗の教えを信じられれば、もう悲しむことはないのだと実感できた巡礼の旅でした。

※ 岩手県陸前高田市「奇跡の一本松」⇒元々目立って大きい松でしたが、海側の建物のお陰で津波の直撃を免れました。ただの奇跡ではなく、そのような御縁が整つていたんだと、この姿を直に拝むと、そう感じざるを得ません。

☆ 宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要

3月末に超覚寺門徒有志と共に東本願寺にお参りに行きました。お寺さんとの合同参拝でしたので、いずれ次回は超覚寺だけで団体参拝旅行を企画したいです。

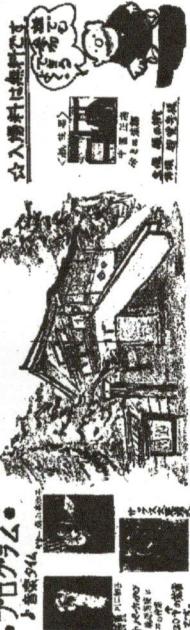


◎ 超覚寺 納涼祭り【人から人間に還ろ!】

7月30日(日) 13:30~15:30 超覚寺本堂にて

- ・ 簿笛:川口裕子
- ・ テナーサックス:大草靖久
- ・ パーカッション:藤原芳葵、藤原美憂、渡辺美陽
- ・ ギターと歌:森山真知子
- ・ 紙芝居と司会:中富正海

2023年7月30日(日)
納涼祭り
場所: 超覚寺(JR磐越西線・JR磐越東線)
お弔いTERA(寺)行ってらっしゃい!



今回初めての企画で、県内各地でライブをされているグループにお越し頂きます。
入場料は不要です
ので、どうぞお気軽に
お越しくださいませ。

